

製品名: メタロプロテアーゼ阻害剤 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00388**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	TIMP1
別名	TIMP1; CLGI; TIMP; Metalloproteinase inhibitor 1; Erythroid-potentiating activity; EPA; Fibroblast collagenase inhibitor; Collagenase inhibitor; Tissue inhibitor of metalloproteinases 1; TIMP-1
遺伝子 ID	7076
SwissProt ID	P01033
免疫原	ヒト TIMP1 の組み換えタンパク質

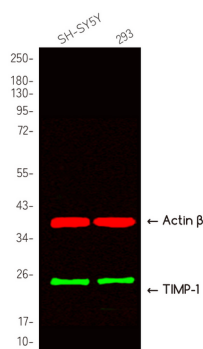
背景

TIMP1は、マトロプロテアーゼ（コラーゲナーゼなど）と複合体を形成し、その触媒亜鉛補因子に結合して不可逆的に不活性化します。また、in vitro では赤血球生成を媒介しますが、IL-3とは異なり、種特異的であり、ヒトおよびマウスの赤血球前駆細胞のみの増殖および分化を刺激します。MMP-1、MMP-2、MMP-3、MMP-7、MMP-8、MMP-9、MMP-10、MMP-11、MMP-12、MMP-13、およびMMP-16に作用することが知られています。

研究分野

心血管系

画像データ



マトロプロテアーゼ阻害剤 1 抗体を使用した、さまざまな溶解物中のマトロプロテアーゼ阻害剤 1 のウエスタン ブロット分析。